



福岡県医発第1444号(地)

平成15年11月 7日



各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 関 原



厚生労働省が実施するマスクの備蓄・調達予定数及び病院職員に対する
インフルエンザ予防接種の状況の実態調査について

標記の件につきまして、厚生労働省健康局結核感染症課長及び医政局指導課医療監視・院内感染等対策室長より協力依頼があった旨、日本医師会より別紙のとおり通知がありました。

本調査は、今冬のインフルエンザ等の流行対策の各医療機関における現状把握の一環として、各医療機関におけるマスクの備蓄・調達予定数及び病院職員に対するインフルエンザ予防接種の実施状況について調査を行うものであります。

なお、インフルエンザ予防接種の状況調査は、インフルエンザと SARS の両方への罹患リスクが高い医療従事者について、WHO よりインフルエンザ予防接種の実施が強く勧告されていることを踏まえてのものであり、調査結果は、今後の衛生行政に反映させるとのことです。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、行政より協力依頼がありましたら、ご協力くださいますようよろしくご高配の程お願い申し上げます。



(地Ⅲ189F)

平成15年11月4日

都道府県医師会
担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

雪 下 國 雄

厚生労働省が実施するマスクの備蓄・調達予定数及び病院職員に対する
インフルエンザ予防接種の状況の実態調査について

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて今般、別添のとおり、厚生労働省健康局結核感染症課、医政局指導課の連名で、各都道府県衛生主管（部）局担当者宛に、「マスクの備蓄・調達予定数及び病院職員に対するインフルエンザ予防接種の状況の実態調査について」、事務連絡がなされ、本会に対しても厚生労働省健康局結核感染症課長、医政局指導課医療監視・院内感染等対策室長より協力方依頼がありました。

本調査は、今冬のインフルエンザ等の流行対策の各医療機関における現状把握の一環として、各医療機関におけるマスクの備蓄・調達予定数、及び病院職員に対するインフルエンザ予防接種の実施状況について調査を行うものであります。

なお、インフルエンザ予防接種の状況調査は、インフルエンザとSARSの両方への罹患リスクが高い医療従事者について、WHOよりインフルエンザ予防接種の実施が強く勧告されていることを踏まえてのものであり、調査結果は、今後の衛生行政に反映させるとのことです。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、行政より協力依頼がありました場合には、ご協力いただきますようよろしくご高配のほどお願い申し上げます。



平成15年11月 4日

社団法人日本医師会常任理事

雪 下 國 雄 殿

厚生労働省健康局結核感染症課長

厚生労働省医政局指導課

医療監視・院内感染等対策室長

マスクの備蓄・調達予定数及び病院職員に対する
インフルエンザ予防接種の状況の実態調査について（依頼）

厚生行政については、平素から格別のご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、インフルエンザ等の流行対策につきましては、従来から格別のご協力を頂いているところですが、今冬のインフルエンザ等の流行対策の各医療機関における現状把握の一環として、各医療機関におけるマスクの備蓄・調達予定数、及び病院職員に対するインフルエンザ予防接種の実施状況について調査を行うこととなりました。

つきましては、各医療機関の対策の現状を的確に把握するため、県担当者による調査が円滑に進められるよう、各都道府県医師会のご協力をいただきたく、格段のご配慮をお願い申し上げます。

事務連絡

平成15年11月4日

各都道府県衛生主管(部)局担当者殿

厚生労働省健康局結核感染症課

厚生労働省医政局指導課

「マスクの備蓄・調達予定数」及び「病院職員に対するインフルエンザ予防接種の状況」の実態調査について

今冬はSARSの再流行が懸念されていることから、SARSとの鑑別が難しいインフルエンザについて例年以上の取組が求められているところです。特にインフルエンザとSARSの両方への罹患リスクが高い医療従事者については、WHOによりインフルエンザ予防接種の実施が強く勧告されているところです。

このため、この度、各医療機関におけるマスクの備蓄・調達予定数及び病院職員に対するインフルエンザ予防接種の状況について調査することといたしましたので、御協力をお願いいたします。

本調査は今後の衛生行政に反映するものでございますので、下記の要領に従って期日までにご提出いただくよう、よろしくお願いします。

なお、この連絡は広域災害・救急医療情報システムを利用して配信しております。担当者へ本メールを転送していただきますよう併せてお願いします。

記

- 記入者: 各都道府県衛生主管(部)局担当責任者
- 提出方法: 担当責任者が取りまとめの上、別添調査票1及び別添調査

票2につきまして各1部ずつご提出下さい。

○ 基準日: 平成15年11月4日時点(原則)

○ 締切: **平成15年11月12日(水)**

○ 内容

① マスクの備蓄・調達予定状況

【対象】 管下の以下の全医療機関

- ・SARSの受入医療機関
- ・感染症指定医療機関
- ・結核病床を有する医療機関

【記入方法】 別添調査票1の調査項目に従い記入してください。

② 病院職員に対するインフルエンザ予防接種の状況

【対象】 管下の全病院

【記入方法】 別添調査票2の調査項目に従い記入してください。

○ 提出方法: E-mailにてご提出願います。

アドレス: innaikansen@mhlw.go.jp

照会先: 厚生労働省医政局指導課医療監視・院内感染等対策室

中田・溝口

電話 03-5253-1111(内線2771), 03-3595-2194

FAX 03-3503-8562

マスクの備蓄・調達予定数調査

調査票1

平成15年11月4日現在

都道府県名	箇所数	N95マスク (枚)		N100マスク (枚)		サージカルマスク (枚)	
		保有数	必要数	保有数	必要数	保有数	必要数
① SARS入院対応医療機関							
② SARS外来診療協力医療機関(①を除く。)							
③ 感染症指定医療機関(①・②を除く。)							
④ 結核病床を有する医療機関(①～③を除く。)							

(注1) 保有数は平成15年11月4日現在で左欄の医療機関が保有している数(百枚単位等の概数)

(注2) 必要数は左欄の医療機関がメーカーに発注している数と購入を希望している数の合計(百枚単位等の概数)

作成担当者

所属

職名・氏名

電話

FAX

E-MAIL

記載年月日

調査票2

病院職員に対するインフルエンザ予防接種の状況調査

都道府県名	県名を入れてください	都道府県内 病院数			
問1 病院職員に対するインフルエンザ予防接種の取り組みについて					
※注2 a 積極的に勧奨する (例: 接種日を設けるなど)	※注3 b 勧奨する (主に院内における 広報活動を行う)	a 勧奨を行う予定はない	e 無回答	問1 合計数	
※注1					
問2 インフルエンザワクチン接種の範囲 (問1でaと回答している病院のみ)					
a 原則全ての職員	b 医療スタッフ全般 (事務職など一部を除く)	※注4 c 全医師、全看護師 (両方、いずれか一方)	d その他	e 無回答	
				問2 合計数	
				※注1 0	

(注1) 都道府県内病院数と問1合計数、問1aの病院数と問2合計数は基本的に同数となります。

(注2) 問1 a) における「積極的に勧奨する」とは、病院側が職員の接種のために接種日を設けている、各病棟のスタッフステーションにワクチンを配っている、費用について一部医療機関が負担している、対象者の接種の有無を把握している、などを指します。

(注3) 問1のbは、勧奨の方法として、主に院内における広報活動を行っている場合です。すなわち、ポスターや書面、口頭による勧奨などを指します。

(注4) 問2のcは全医師および全看護師、あるいは全医師のみ、全看護師のみ、いずれの場合も含まれます。

作成担当者	
所属	
職名・氏名	
電話	
FAX	
E-MAIL	
記載年月日	